

POLAR NEWS (№20) 冷却水系(オイルクーラー熱交)

対象設備と目的：成形機冷却水(オイルクーラー用)の水質浄化及び除藻事例

説

明：ポーラーで冷却循環水进行处理すると、水の中の不純物(S.S)が水槽内で凝集し、沈殿を起こすので水が非常に澄んでくるとい現象が見られます。この水質浄化の再現性は確実でありポーラーの効果を理解する上で重要なポイントです。



写真①

冷却循環水槽の水をポーラーで磁気処理した。左の写真は取り付け前の濁り水の様子である。コロイド系不純物が浮遊状態にあり、スケール付着・サビ・スライムの発生原因になっている。

写真②

左の写真はポーラー取り付け1ヶ月後です。6000 ガウス以上という強力な水処理磁場で処理した水は、水中のコロイド成分のゼータ電位(界面電位)の低下により水中の浮遊物(S.S)が凝集沈殿を起こして透明となり、水中のオイルクーラーの熱交銅パイプ表面のスケールと水藻が落ちて水質が浄化され熱効率が良くなってきた。